

Title	平成30年度 高大連携物理・化学教育セミナー報告書 はじめに
Author(s)	佐藤, 尚弘; 小田原, 厚子; 関山, 明 他
Citation	高大連携物理・化学教育セミナー報告書. 2019, 30
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/71328
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

はじめに

大阪大学大学院理学研究科 佐藤尚弘
大阪大学大学院理学研究科 小田原厚子
大阪大学大学院基礎工学研究科 関山 明
大阪大学全学教育推進機構 杉山清寛
大阪大学全学教育推進機構 川内 正

大阪大学理学研究科、基礎工学研究科、および全学教育推進機構が年一度共同で開催している高大連携物理・化学教育セミナーでは、高校と大学の先生方が参加し、理科教育の問題点や教育方法の改善、大学入試に関する課題、および高校と大学の教育の接続の問題などを議論しています。このセミナーのルーツは大阪大学基礎工学研究科による「理科と情報数理の教育セミナー」で、高校と大学の教員のコミュニケーションの場としての重要性から、理学研究科がこれに加わりました。その後、この教育セミナーは、高大連携物理教育セミナーと化学教育セミナーとに分かれて開催されるようになり、物理教育セミナーの方は大学教育実践センター主催で行われていた「高大連携物理セミナー」と合体して発展してきました。そして一昨年より、両教育セミナーは再び合体し、「高大連携物理・化学教育セミナー」として、今年その第2回目を開催しました。昨今、高校と大学が協力して解決すべき課題が山積しておりますので、本セミナーのように、高校と大学の先生方が集まって議論し研究することは、重要な意義があります。

今回の高大連携物理・化学教育セミナーでは、高校および大学での課題研究について情報交換を行い、高大それぞれ課題研究とどのように取り組み、理科・科学に興味のある生徒・学生さんを如何に育てていくべきかについて議論しました。まず、課題研究を指導する側から、教育委員会、高校、大学から、そして課題研究を指導された大学院生の方からも講演いただき、また課題研究の指導を受けた側から、お二人の大学生にも講演していただきました。そのあとに、参加者全員で「課題研究」に関して議論を行いました。さらに、同日開催であったSEEDSプログラム（大阪大学による高校生向け研究プログラム）の「めばえ道場」を見学し、課題研究の指導の参考にさせていただきました。

最後になりましたが、この教育セミナーの企画にご協力いただきました高槻高等学校の大木徹先生、またセミナー開催を支えていただいた理学・基礎工学研究科の事務の方々にお礼を申し上げます。